

資料編②

バス実走実験の概要

バス実走実験の概要

1) バス実走実験計画

バスターミナル走行空間の円滑性を確認するためバス走行実験を行い、基本設計に反映します。

- ・バス実走実験については、基本計画におけるバスターミナルの規模（壁や柱）を実寸大で仮設材を用いて再現。
- ・また、バス実走実験にあたり、バス事業者に留意点を伺い、そのご意見を検証ケースに反映。

■北5西1 都市間バスを基本

【実走ケース一覧】

ケース	ケース概要
1	創成川通からの左折in
2	バス⑥in
3	バス④in
4	バス②に停車時にバス①out
5	バス⑥停車時にバス②out
6	バス⑫停車時にバス③out
7	バス④から創成川通りout
8	バス②停車時にバス⑧in (SB)
9	バス③停車時にバス⑨in (SB)
10	バス⑫in (SB)
11	バス⑪停車時にバス⑦in (SB)
12	バス⑫停車時にバス⑨out→周回
13	バス⑥停車時にバス⑫out
14	バス⑪停車時にバス⑦out
15	バス④停車時にバス⑩out
16	バス④out (周回)
17	バス④・バス⑧停車時にバス⑩out
18	バス⑩停車時にバス⑪out
19	バス⑩停車時にバス⑪in
20	バス2台並列待機時に創成川通からの左折in (柱無し)

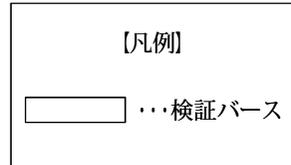
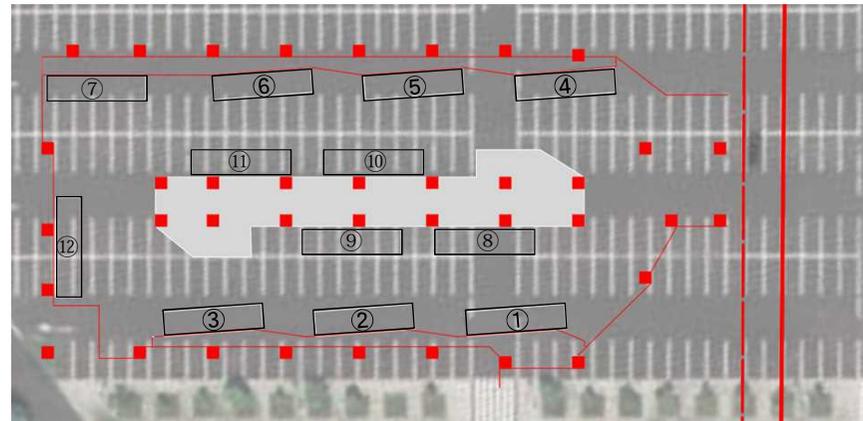
■実験実施日

令和2年7月15日(水) 10時～17時

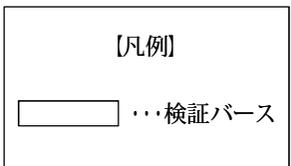
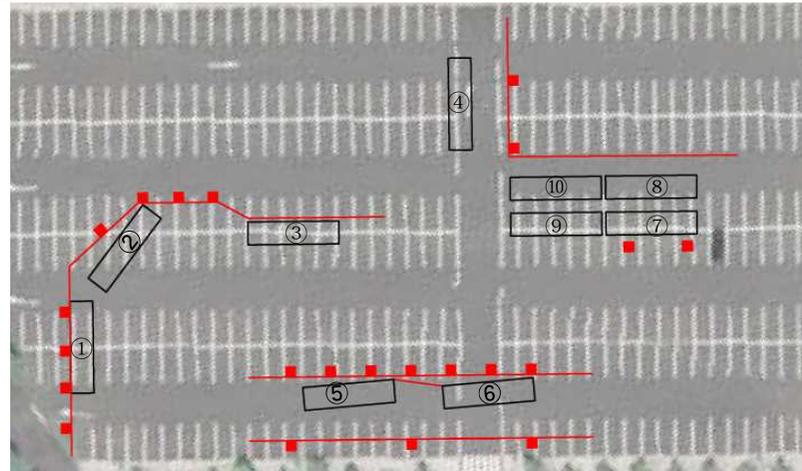
■実験場所 モエレ沼公園 東側駐車場

■使用車両 実際に運用中の車両により実走実験実施

【北5西1 現地再現状況】



【北5西2 現地再現状況】



■北5西2 路線バスを基本

【実走ケース一覧】

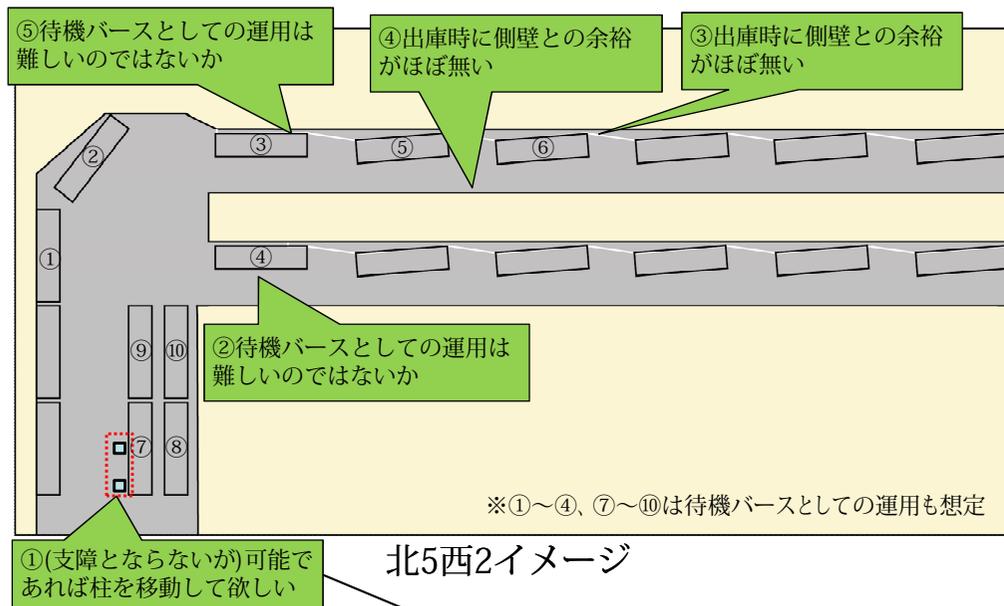
ケース	ケース概要
1	バス②in
2	バス③停車時にバス②out
3	バス⑤停車時にバス⑥in
4	バス⑥停車時にバス⑤out
5	バス⑧停車時にバス⑦in
6	バス⑩out
7	バス⑩停車時にバス⑨out
8	バス⑨・バス⑩停車時に南レーンin

2) バス実走実験結果

■再開発の基本設計への反映を検討するご意見（参考）

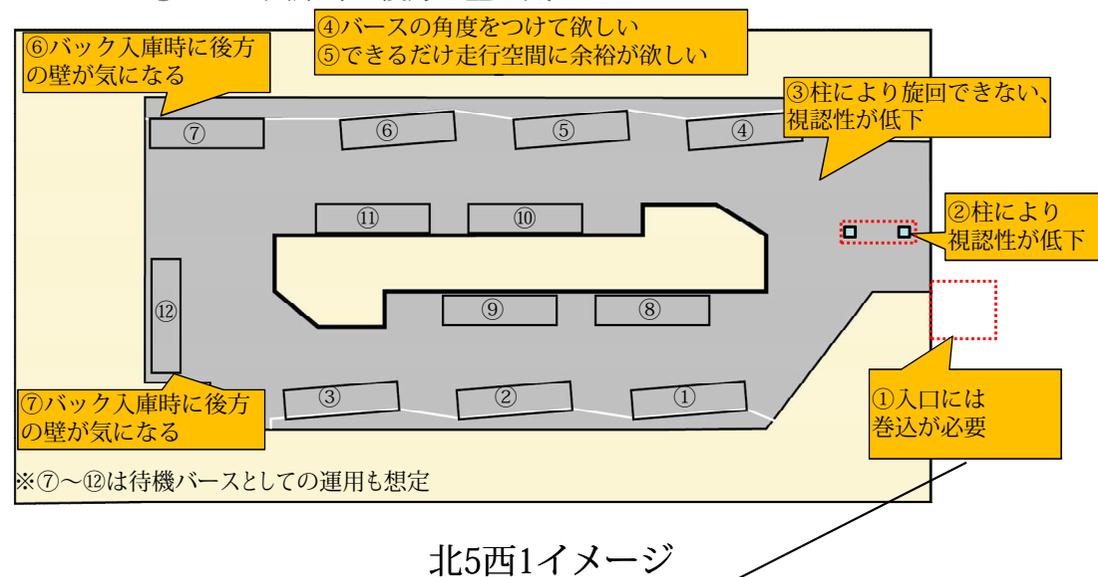
【北5西2】

- ①(支障とならないが)可能であれば柱を移動して欲しい
- ②待機バスとしての運用ではなく、降車専用ではないか
- ③出庫時に側壁との余裕がほぼ無い
- ④出庫時に側壁との余裕がほぼ無い
- ⑤待機バスとしての運用ではなく、降車専用ではない



【北5西1】

- ①入口には巻込みが必要
- ②柱により視認性が低下
- ③柱により旋回できない、視認性が低下
- ④バスの角度をつけて欲しい
- ⑤できるだけ走行空間に余裕が欲しい
- ⑥バック入庫時に後方の壁が気になる
- ⑦バック入庫時に後方の壁が気になる



■検証状況



※イメージであり、整備内容を決定するものではない